

祈りの友 第188号

2022年12月

砕かれたものを用いられる神①

(絶版教材「砕かれたものを用いられる神」より)



彼は私にこう答えた。「これは、ゼルバベルへの主のことばだ。『権力によらず、能力によらず、わたしの霊によって』と万軍の主は言われる…」
ゼカリヤ 4章 6節

多くのクリスチャンは、自分が児童伝道のための訓練を受けていないことを考え、また才能もないと思っています。

神はその人の才能、能力を求めていらっしゃるのではなく神ご自身の力をあらわされるために弱い砕かれた器を求めていらっしゃることを知るとき、その人の態度は変わるでしょう。

そして神が必要とされているのは、生まれつきの能力や才能よりもむしろ神に対する服従であることを知るので。

「権力によらず、能力によらず、わたしの霊によって。」ゼカリヤ 4章 6節

導入

閉店前のデパートの地下に、ある不良グループが忍び込んで一夜を過ごしました。デパートに忍び込んで、いったいどんな悪いことをしたのでしょうか。不思議なことに何も盗みませんでした。

ただ品物についている定価表を取りかえてしまったのです。翌朝、デパートが開店した時、大変なことが起こりました。とても高価なミンクのコートが千円、くずかごが驚いたことに 50 万円、素晴ら

しい銀の水差しが、たったの 270 円、ハンカチが一枚 5 万 4 千円というように品物の値札がめちゃくちゃなのです。

この馬鹿げた話を聞くと私たちは笑います。

でも私たちがよく定価表をつけ間違えているのです。私たちは、主への奉仕の条件として生まれつきの能力、才能、そして訓練などを高く評価しているのではないのでしょうか。しかし、自分の弱さ、醜さのゆえに自分の無力を知り、神にすべてをおまかせする人を神は求めていらっしゃるのです。

神は能力を持たない人々に能力をお与えになり、そのことをお喜びになるのです。(イザヤ 40: 29)

このことは、主に奉仕しようとする人ながら生まれつきの能力によっては何もさげることのできない私たちにとって、何と励ましになることでしょうか。

ハドソン・テラーは、次のように言いました。

「神の勇士はすべて、弱い人たちでした。しかし、彼らは自分を通して働かれる神に依り頼んでいたので、神のために偉大な働きをすることができたのです。」

またドワイト・ムーディーも、「神が山を動かそうと願われるときに、神は鉄の棒を取られるのではなく、一匹の小さい虫をとられるのです。私たちは、事実、多くの力を持っています。私たちは決して弱くありません。だが、それは神が望まれる強さではないのです。神の力の一滴は、全世界にまさるものなのです。」と言っています。

そして主はパウロに告げられました。「わたしの力は弱さのうちに完全に現れるからである。」(第二コリント 12: 9)

みことばの中には、人々から軽蔑された弱い多くの器を神が用いられたことが書いてあります。その中から 7 つのものをみてみましょう。

① 裂かれたパン

「私は主から受けたことを、あなたがたに伝えました。すなわち、主イエスは渡される夜、パンを取り、感謝の祈りをささげた後それを裂き、こう言われました。『これはあなたがたのための、わたしのからだです。わたしを覚えて、これを行いなさい。』」（第一コリント 11: 23、24）

主イエスは渡される夜、パンを取り、感謝の祈りをささげた後それを裂き、こう言われました。「これはあなたがたのための、わたしのからだです。」裂かれたパンは、主イエスの傷ついたおからだを表しています。その尊い裂かれたおからだを通して、救いがあなたや私に与えられたのです

イザヤは、主が人々から非常なお苦しみを受けられたために（マタイ 26: 67、68、27: 27~30）「多くの者があなたを見て驚き恐れたように、その顔だちは損なわれて人のようではなく、その姿も人の子らとは違っていた。」と言っています。（イザヤ 52: 14）

また、イザヤは主がいらいちゃったことについて、このように言っています。「彼は主の前に、ひこばえのように生え出た。砂漠の地から出た根のように。彼には見るべき姿も輝きもなく、私たちが慕うような見栄えもない。」（イザヤ 52: 14）その裂かれたからだから、どのような結果が生じたでしょう。主を救い主として信じる。全ての人の永遠の救いでした。

神は砕かれ、裂かれたものをお用いになるのです。あなたのからだは痛み、砕かれたからだでしょうか。絶望してはなりません。神はあなたを用いられるのです。ヤコブのからだは、神が用いられる

前に砕かれなければなりませんでした。

（創世記 32: 24-32）

またパウロは、次のように言うことができました。

「…わたしの力は弱さのうちに完全に現れるからである」と言われました。ですから私は、キリストの力が私をおおうために、むしろ大いに喜んで自分の弱さを誇りましょう。…私が弱いときにこそ、私は強いからです。」

（第Ⅱコリント 12: 9、10）

あなたは、神のために何かをするとき、自分が今よりよくなるまで待つでしょうか。もし、それまで待つならば、私たちは主のために何もすることはできないでしょう。私たちが、神のために働き始めるとき、主は日々力を与えてくださいます。

人々は自分たちの状態が、あのツァラアトのいやしと全く同じであることに気づくでしょう。

彼らは「自分を祭司に見せに行きなさい。」という主のことばに従って「**行った**」ので、いやされたのです。（ルカ 17: 14）

今回は、②「壊された石膏のつぼ」

③「ギデオンの砕かれたつぼ」

（新改訳2017を使用）



日本 C E F (日本児童福音伝道協会)

〒311-3434 茨城県小美玉市栗又四ヶ 2421-6

TEL 0299(28)2031 URL: <http://www.cef.or.jp>

献金振替 00160-1-59313

(宗) 日本児童福音伝道協会